

した結果に據ると、此事は年齢及健康に依つて差異があつて暖國では食後休息する方がよいをなす。けれど休息だからとて食後睡眠するのは胃液中の酸分を増加して男の活動力を鈍くすから強壯な人の外は止めるがよいをなす。よく睡眠後口に酸味が出来るのは此證據だをなす。温帯の氣候では(日本など)普通に食後運動するのが可いをなす。併し之は一般健康の人のことで虚弱な人や神經質の人などは食後一時間位休息する方がよいをなす。それから中等温帯地方では食後の睡眠は多く殊に老人には非常な害をなす。それから寒帯地方に住んでる人は食後運動することが必要だをなす。

●船暈の原理及救治法 此程歸朝せられたる久保福岡大學教授の船暈に關する談を一部概説せんに船暈の從來胃の弱い人は胃がさし易いとしてありましたが之れ全くの誤解で其の研究によれば耳より起る事を發見せられたりと故に生來の弱者や嬰兒の如きは船暈に感じない蓋し耳の發育不完全なるが爲めである然らば其救治法は如何と云ふに目下の處では其誘因を止めるより外はなく夫れに二つの方法

がある一は神經の抵抗力を強くするので船に乗つたら甲板の上を一定の方向に運動して其習慣を付け或は絶へずブランコの稽古をして置くがよい尙一ツは少量の麻醉劑を用ゐるか左もなくば酒をのんで熟睡するので之れは神經を鈍らすので斯ふ云ふ場合には麻醉薬や酒がさめると船暈を新たに起すもの故又再び用ゐればならぬのである目下歐洲の大醫も船暈病は研究中なるも耳と至大の關係あることは動かざる説なりと云ふ尙詳しくは次號に再録することあるべし。

編輯記事

會員及讀者諸君の寄せられたる原稿は漸次閲讀の上適當と認めたまは誌上に載録致します。紙數に限りがありますので一時に載せられませんが中には多少遅れるのがあるかも知れませんが此邊は豫め御断り申して置きます。載録致した分には御約束の報酬を致します。本誌の内容に就て御注文のある方は御遠慮なく端書で御申越下さい。出来る丈は御満足の出來る

様に計らうほと存じますから、それから會員諸君の爲めになることで本會の事業にふさはしいことがあるならば出來る丈遣つて見たいと存じますから、是も御遠慮なく御氣付の事を御申越し下さる様願ひます。應募短歌の集まりが悪くて本號分のもあまり少のう御座いましたから、來月分と一所に致す積りで次號に回はしました。先月は印刷所が非常に繁忙を極めて遂に本誌の發行迄も約一週日程遅れる始末となつたのは誠に恐縮の次第です。殊に東京市内の會員諸君には其上に市内遞送に依頼した爲め尙一層遅れる様なことになつたのは何とも申譯が御座いません。以後は成る可く期日通りに出來させる積りですから左様御承知下さい。それから毎度申上ますが御轉居の節は直に御知らせ下さい。雜誌發送に困りますから、中には轉居の御知らせもなく、雜誌が來ないから會費は出さぬなどと云ふ大層御都合のよい方も御座いますので甚だ困ります。